

December

マークデザイン 加藤昌男



# 本の森 12月号

篠山市立中央図書館通信 No. 140 2016年 12月1日 発行

## 今月の特集

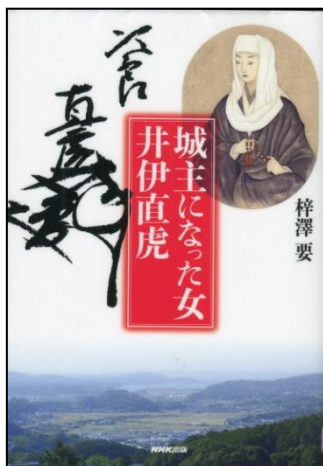


2016年も残すところあと僅かとなりまして。<sup>わず</sup>そう思うだけで、なんだか気ぜわしく感じられますね。クリスマスプレゼントの用意がまだだわ、年賀状を作らなきゃ、今年こそちゃんと大掃除しよう、おせちは買う？作る？・・・などと慌てているうちに、新年を迎えそうです。

今月の特集は、おなじみ“年末年始”。この時期、役立ちそうな本を集めていますので、ご活用ください。

### 『城主になった女 井伊直虎』

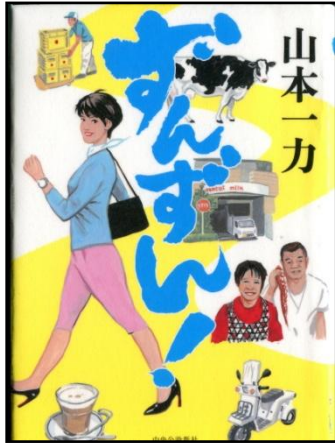
梓澤 要 著 NHK出版 289.1 ア



作家である著者は、井伊家歴代の系図を眺めていた時に見つけた「次郎法師」<sup>じろうほうし</sup>を調べるうちに、「この人を書きたい」と強く思います。そして書かれたのが『女にこそあれ次郎法師』<sup>おなご</sup>（新人物往来社・刊）という小説でした。この次郎法師こと井伊直虎が、来年のNHK大河ドラマ『おんな城主 直虎』<sup>い い なおとら</sup>の主人公です。ドラマ化決定後に出版された本書では、彼女の生涯と生きた時代を徹底解説しており、史蹟ガイドや年表も載せています。彼女に関する資料は少ないものの、著者は作家らしく想像を広げ、彼女の人物像に血を通わせています。

今年のうちに本で予習し、来年はテレビでドラマを楽しみ、ゆかりの地を散歩するのもいいですね。 (杉野)

# 小説の棚から



## 『ずんずん』 山本 一力 著 中央公論新社 Fヤマ

インバウンド（訪日旅行）の原動力は、何と言っても日本人ならではのこまやかな心遣いのサービスではないでしょうか。企業努力もさることながら、一人ひとりの小さな積み重ねであることは間違いありません。丹念な取材と、江戸の市井の人情を描くことで定評ある著者の、現代を舞台にした企業物語です。

“纏<sup>まと</sup>ミルク”は明治から続く東京下町の老舗牛乳配達業で、大震災、敗戦後の混乱した時代を、丁寧な仕事で生き抜いてきました。人の口に入るものだからこそ手を抜かず、「商品を配るのではなく、心を配る」という創業以来の企業理念で業界では名の通った老舗です。毎朝のルーティンだからこそ、お客様の小さな異変に気づくことができ、人命救助へと発展し…そこから物語は大きく動きだします。

“宅配”という日本独自の商業文化にフォーカスした本著は、昭和に回帰したかのような人情あふれる人々の心の交流がみごとに描かれています。朝の牛乳1本にこれほどまでの心遣いがあったなんて、あらためて感謝しながら飲む牛乳はおいしさ倍増です。（小土井）

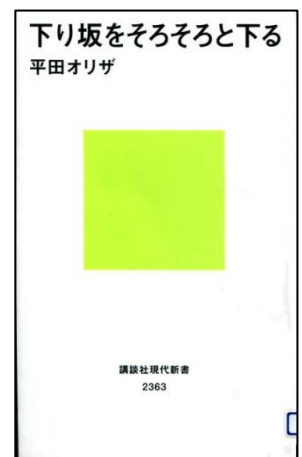
## 『下り坂をそろそろと下る』 平田 オリザ 著 講談社 304ヒ

# 一般書の棚から

日本は戦後70年となりました。戦後100年には、この国のかたちはどうなっているのでしょうか。高度成長社会から下り坂を下ろうとしている今の社会。これからの社会のあり方を模索した1冊です。

印象に残ったのは「子育て中のお母さんが、昼間に、子どもを保育所に預けて芝居や映画を観に行っても、後ろ指をさされない社会を作ること」という文でした。女性だけが、それまで享受していた何かを犠牲にしなければならないのはおかしいこと、その何かとは、経済や労働というもとに軽視されがちな精神的、文化的側面だと。

何かを犠牲にするのではなく、個々の心に向き合い、コミュニケーションを図ることが大切と考える著者は、ワークショップ方法論により学校や地域の再生・改革に取り組んでいます。小さな小学校に設立された「キラリ科」は、表現力とコミュニケーション力を育てる教育プログラムです。また、但馬の城崎は、温泉とアートと野茂氏の野球チームが見事なコラボを見せている場となっています。著者が一貫して述べているのは、緩やかな価値観の転換、他者の権利の尊重、精神・文化の重要性。そろそろとゆったりと、社会全体を考えていきたい内容です。（細見）



# インフォメーション

みんなおいでよ!

12月1日(木)  
～ 11日(日)

図書館で活動するボランティア団体による普段の活動を通じた各種イベントを実施。おはなし会や朗読ボランティアに興味があれば、これをきっかけにボランティア活動を始めるのもいいかもしれません。

## イベントピックアップ!!

**1 雑誌リサイクルフェア**  
保存期間が終了した雑誌を無料で持ち帰りできます。1人5冊程度が目安。持ち帰り用の袋は、各自ご用意ください。



**2 本の福袋 (なくなり次第終了)**  
図書館の本が数冊入っている本の福袋です。中身が見えない袋に、キーワードが書かれていますのでそれをヒントに借りてみたい袋をお選びください。どのような本が入っているかは楽しみです。1人につき1袋。

**3 合同公開朗読勉強会 (山うぐいす・松ぼっくり・ひまわり)**  
北山とみ先生の指導による朗読についての勉強会をボランティアグループ3団体合同で行います。

**4 クリスマスのおはなし会 (篠山ストーリーテリングの会)**  
内容 詩「こびととくつや」、「クリスマスツリーのねがい」、「こまどりのクリスマス」 ※当日プログラム変更の場合あり。  
対象 小学生～大人

**5 朗読体験 (CD 録音) の参加者募集**  
エッセイを朗読し CD に録音する体験ができます。原稿(3分程度)は「朗読ボランティア山うぐいす」が用意します。  
募集人数 各回2人計8人(先着順)  
申込期限 12月3日(土)

**6 クリスマス会 (かたつむり)**



第4回

# としよかんまつり

## ●中央図書館でのイベント

と き	内 容
1日(木)～7日(水)	①雑誌リサイクルフェア
1日(木)～	②本の福袋
1日(木) 11:00～11:30	おはなし会(としよかん)
2日(金) 10:00～12:00	③合同公開朗読勉強会
3日(土) 14:00～14:30	おはなし会(かがやき)
4日(日) 14:00～	④クリスマスのおはなし会
6日(火) 11:00～11:30	おはなし会(絵本の会ぶっふ)
7日(水) 10:30～12:00	新聞などの公開収録(朗読ボランティア山うぐいす)
9日(金)、10日(土) ① 10:30～12:30 ② 13:30～15:30	⑤朗読体験(CD録音)※申し込み要。
10日(土) 14:00～14:30	おはなし会(かたつむり)

## ●篠山市民センターでのイベント

と き	内 容
1日(木)～7日(水)	①雑誌リサイクルフェア
1・8日(木) 11:00～11:30	おはなし会(ボランティア有志)
3日(土) 14:00～14:30	おはなし会(かたつむり)
11日(日) 14:00～15:00	⑥クリスマス会(かたつむり)

## 中央図書館「泣いてる本」コーナー

図書を大切に扱っていただこうと、12月28日(水)まで、コーナーを設置します。

## 「お勧めの一冊」ポップ募集

あなたのお気に入りの一冊を紹介してください。

申込期限 12月28日(水)

申し込み方法 中央図書館カウンターでお渡しする記入用紙を提出

4、11日は、児童が  
としよかんまつり  
応援1日図書館員  
として参加  
してくれそうです!



問い合わせ 中央図書館 ☎590-1301

■篠山市民センター図書コーナー(篠山市黒岡 191) TEL 079-552-0394

開館時間 10:00～18:00(日曜日は 17:00 まで)

※職員は 12:00～15:00(土・日曜日は 13:00～15:00)の間、駐在





# 映画上映会のお知らせ



入場無料

申し込み不要

## 「トレーニング・デイ」

2001年・アメリカ 122分・吹替・字幕有

■監督 アントニー・フュークワ

■出演 デンゼル・ワシントン 他

■日時 12月 9日(金) 14:00~16:00  
12月10日(土) 15:00~17:00

■場所 中央図書館 視聴覚ホール



# 12月

## 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
<p>年末年始の休館日は 12/29(木)～1/4(水)です。</p> 				1 親子ふれあい スペース開放 (図書コーナー)	2	3
4	5 休館日	6	7	8 親子ふれあい スペース開放 (図書コーナー)	9 映画上映会	10 篠山だけ 図書館の日 映画上映会
雑誌 リサイクルフェア 12/1(木)～7(水)		11	12 休館日	13	14	15 親子ふれあい スペース開放 (図書コーナー)
16	17	18	19 休館日	20	21	22 親子ふれあい スペース開放 (図書コーナー)
写真展 (黒岡写真クラブ) 12/13(火)～27(火)13:00				23 図書コーナー 休館日	24	25
26 休館日	27	28	29 休館日	30 休館日	31 休館日	